



おおきに

ニュースレターVol.22

2010.5発行

NPO法人スペシャルオリンピックス日本・京都

〒604-8083

京都市中京区三条通柳馬場東入中之町2

京都YMCA内<3F>

TEL 075-211-1574 FAX 075-211-1590

HP <http://www.son-kyoto.com>E-mail miyake3-2@nifty.com

"Let me win but if I cannot win Let me be brave in the attempt"

「私に勝たせてください。もし勝てないとしても頑張る勇氣を持たせてください」

「ナショナルゲームを控えて」

スポーツプログラム委員長

SON近畿ブロック幹事

森田 隆信

今年11月にナショナルゲームが大阪で開催されます。全国から約1000名のアスリートが全国から集まり、日ごろの練習の成果を競い合います。京都からも20数名のアスリートが参加する予定です。

ナショナルゲームへの出場は希望する者が全員参加出来るわけではありません。トレーニングを続けてきたアスリートにとって、クォータ枠により出場が出来ないことは残念なことでもあり、SOが使命として掲げてきたトレーニングの場とその発表の場である競技会を提供するという社会への約束と違うこととなります。

またプログラムへは参加するものの、競技会、大会等への参加に踏み切れないアスリートや参加が困難と考えておられるファミリーのみなさまにも是非、参加を考えて頂けるような競技会をいかに地区の中で、そして近畿ブロックにまでその動きを広げて行ければと考えています。

在京の大学との協力で新しい、若い力をプログラムの中へ導いて行くことにも、みなさまのご協力で行きたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。



SON・京都 2010年度役員

理事長	千	容子	再任	理事	森田	隆信	再任
副理事長	伊藤	登久子	再任	理事	河内	誠	新任
副理事長	岡本	尚男	再任	理事	小西	布巳江	新任
専務理事	木本	和秀	再任	理事	坂部	一夫	新任
理事	大宮	和子	再任	理事	山科	文子	新任
理事	小倉	一良	再任				
理事	河合	純	再任	監事	青木	繁幸	再任
理事	神崎	清一	再任	監事	森田	恵三	再任
理事	北村	真純	再任				
理事	幸前	清孝	再任	理事	大日方	重子	退任
理事	澤田	明広	再任	理事	杉井	恭敏	退任
理事	寺井	洋一	再任	理事	三宅	享子	退任
理事	中野	博美	再任	理事	山田	行圓	退

バスケットボール交流試合報告

バスケットボールコーチ
山科 文子

2月13日バスケットボール交流試合が滋賀・奈良・京都の三地区間で行われました。昨年、地区大会がインフルエンザの流行で中止となり、今回交流試合として計画を立て直し、御池中学校体育館で出来ることになりました。



10:00よりSON・京都の岡本副理事長挨拶、長者御池中学校校長の挨拶をいただき、アスリートも少々緊張気味でした。



今回、滋賀地区はアスリート19名、コーチ5名、奈良地区はアスリート10名、コーチ5名、ファミリー6名、京都地区はアスリート21名、コーチ3名、ファミリー10名の参加でした。

10:00より岡本副理事長の挨拶、そして御池中学校校長の御挨拶を頂き、アスリート達も少々緊張気味でした。

試合経験の少ないアスリート達が試合出来るよう計画を立て、楽しくバスケットをする。これが第一の目標であり、それが実現出来て本当に良かったと思っております。

試合内容は、日々目標を立て練習してきた成果が見られるようになり、ずいぶん成長し上達したものだと感じております。

滋賀のチームはよく走り、元気いっぱいのチームでした。奈良チームは、全アスリートがまだまだと言っておられました。毎回上達の分かるチームです。



今回、京都のコーチ、東さん谷さんに交流試合の対戦カードを組んで頂き、沢山ゲームをすることが出来、アスリートも貴重な経験をしたことと思います。またファミリーの方々もチームワークよろしくサポートして頂き感謝です。

こうした交流試合が開催でき、アスリート全員の成長が見られてよかったですと思います。

NG・大阪 採火式・分火式

【採火式をとおして】

アスリート 早船 曜子

私は3月5日、大阪まで採火式に行きました。

初めて採火式に参加し、京都代表ということだったのでとても緊張していました。

いろいろなスポーツのアスリートの方がおられて、声を合せながら歩きました。採火式で一番心に残っていることは、トーチを持って四天王寺の中を一周したことでした。

私は去年スペシャルオリンピックスに入りました。採火式や他のイベントなどで、もっといろんな人にスペシャルオリンピックスのことを知って頂けたらと思いました。



【採火式・点火式に参加して】

ファミリー 古井 佳代子

S0日本の採火式・点火式に初めて参加して、改めてスペシャルオリンピックスの意義、素晴らしさを再確認しました。全国から集まるアスリートや役員、スタッフ達の熱い思いが伝わってきて息子も是非、今年のナショナルゲームに参加させたいという思いを新たにしました。



トーチランでS0の旗を持って四天王寺境内を一周した時も、一般の観光客の人に「これは何の集いですか？」と聞かれ、しっかりS0の説明をすると「素晴らしい活動ですね！頑張ってください、応援しています!!」と答えて下さり、この活動をもっともっとみんなに広めてゆくことの使命感を感じました。

お天気にも恵まれ、とても有意義な一日でした。ありがとう。

学生ボランティア体験受け入れ

フロアホッケーコーチ
西村 隆志

2009年11月と12月の2回にわたって学生ボランティアの受け入れを行いました。

立命館大学の学生さんがボランティア体験ということで、フロアホッケーにも数名参加されました。私としては、一人でも今回の体験を通して通常プログラムに参加してもらいたいという思いから、まずフロアホッケーに興味を持ってもらう事が大事だと考えました。そのため短時間でフロアホッケーを知ってもらいながらアスリートと交流が出来る方法として体験当日はアスリートに混ざって練習に参加してもらいました。当然フロアホッケーの経験者はいませんでしたので、アスリートが準備運動をしている間に道具の説明と簡単な禁止事項の説明を行いました。



その後、アスリートとペアになってパス等の基礎練習を行い、続けてシュートを中心とした基本練習を行いました。さすがに他のスポーツを経験しているので呑み込みが早かったです。最後に2チームに分かれてミニゲームをしてもらいました。学生もアスリートもパックを一生懸命追いかけてとても盛り上がったゲームになりました。練習後に感想を聞いたところ、楽しかったのでまた参加したいとの嬉しい返事が返ってきました。実際、前回の練習に一人参加してくれましたので本当に楽しんでもらったのだと実感しています。

ライオンズクラブ ふれあいボウリング大会

幸前 清孝

ライオンズクラブ国際協会335C地区3R1Zの主催で2月28日(日)午前9時50分よりラウンドワン京都河原町7階でふれあいボウリング大会が開催された。スペシャルオリンピックスのアスリート16名、知的発達障がい者としてワ-クハウスせいらん9名、NPO法人エコ-・ウェルネット6名、ライオンズクラブ33名の計64名の参加であった。1レ-ンに2名のアスリートとライオンズクラブのメンバ-2名が着き、ハイタッチの挨拶で始まり、2ゲ-ムのプレ-を行ったが、好プレ-に対してハイタッチの嵐となった。最後に小西ボランティア委員長からスペシャル



オリンピックスの説明があり解散となった。ライオンズクラブとしては、身体障害者支援に傾きがちな奉仕事業を、知的発達障がい者支援にも目を向けるために、まずは知的発達障がい者を身近に感じるための事業であったが、その成果は十分にあったようである。

寄付・協賛・支援企業団体一覧

■寄付・賛助金・会費(団体)

国際ソロプチミスト京都、京都ロータリークラブ、京都ライオンズクラブ、京都洛中ロータリークラブ、関西紙料(株)、医療法人啓信会

国際ソロプチミスト京都弥生、国際ソロプチミスト京都わかば、京都洛北ロータリークラブ、茶道裏千家淡交会青年部、京都ウエストワイズメンズクラブ、(株)響映、京都商工会議所青年部、日本ボーイスカウト京都連盟、(株)ワコールホールディングス、富士ゼロックス京都(株)、(社)現代教育研究協会、未来不動産工房、(株)洛陽

■トーチウォーク協力団体

(社)ガールスカウト日本連盟京都府支部、社団法人京都青年会議所、京都商工会議所青年部、京都パープルサンガ後援会、京都ライオンズクラブ、京都ロータリークラブ、京都YMCA、国際ソロプチミスト京都、国際ソロプチミスト京都葵、国際ソロプチミスト京都平安、国際ソロプチミスト京都東山、国際ソロプチミスト京都北山、国際ソロプチミスト京都桃華、国際ソロプチミスト京都、みやこ国際ソロプチミスト京都西山、国際ソロプチミスト京都たちばな、国際ソロプチミスト京都わかば、国際ソロプチミスト京都弥生、茶道裏千家淡交会青年部、日本ボーイスカウト京都連盟、京都市立京都御池中学校

■施設協賛

京都アクアアリーナ、京都産業会館、京都市立京都御池中学校、京都市障害者スポーツセンター、京都市立白川総合支援学校、京都府立向日が丘養護学校、京都YMCA、サンアビリティーズ京都、スーパーポウル吉祥院、京都市立京都御池中学校PTA

■物品協賛

アディダス、ソニー生命(株)京都支社、平安キャノン事務機(株)、裏千家、株式会社ロマンライフ

■お知らせ&事務局ニュース

★ 寄付・賛助金をお願いします。

賛助金は一口 個人3,000円、団体10,000円をお願いします。

振込口座：ゆうちょ銀行

(記号) 14440 (番号) 17681511

(加入者名) トクヒ) スペシャルオリンピックスニッポンキョウト

他銀行よりゆうちょ銀行へは：

(店名) 四四八(店番) 448 普通 1768151

京都銀行三条支店 普通 4154827

(口座名) トクヒ) スペシャルオリンピックスニッポンキョウト

祝 橋勇佑君、ユニティカップ出場！

SON・京都のサッカーアスリート、橋勇佑君がこの度南アフリカで開催される2010 FIFA ワールドカップ準決勝の当日行われる「スペシャルオリンピックス・ユニティカップ」に出場することが決まりました。以下、「ユニティカップ」の概要をお知らせします。当日は皆で応援しましょう！

日本のアスリートが夢のピッチにたちます！

「スペシャルオリンピックス・ユニティカップ」2010年 FIFA ワールドカップで開催！

6月に南アフリカで開催するサッカー最大の夢舞台「2010 FIFA ワールドカップ」このピッチにスペシャルオリンピックス日本のアスリート 橋勇佑さんが立つことが決定しました！

今回、スペシャルオリンピックス国際本部は、2010 FIFA ワールドカップの舞台で、サッカー界および各界の著名人と S0 アスリートによる 10 分ハーフマッチ コカ・コーラ社提供「スペシャルオリンピックス・ユニティカップ」を開催します。
(現地時間:7月3日 14時キックオフ予定)



橋 勇佑さん

「スペシャルオリンピックス・ユニティカップ」とは

南アフリカ大統領や、元オランダ代表クラレンス・セードルフ氏TM (A.C.ミラン)らサッカー界および各界の著名人と世界 16 カ国から選ばれた S0 アスリートがチームを組み、2010 FIFA ワールドカップ開催中に、エキジビション・マッチを行うという史上初の試みです。ユニティカップのユニティとは、『共感』や『協調』を意味し、世界最大のサッカーイベントであるワールドカップを通して、知的発達障害のある人たちへの理解と、障害のある無しに関わらず共に生きる社会の実現に向け、スペシャルオリンピックスが世界に向け力強いメッセージを発信する画期的なスポーツイベントです。



世界 310 万人のアスリートからわずかに 16 人選ばれたアスリートの1人として、橋さんの活躍は、日本で S0 活動参加する多くのアスリートをはじめ、活動に関わっている全ての皆さんにとって新たな夢につながると考えています。この機会に、テレビ、新聞などメディアに積極的に働きかけ、S0 の認知度向上も目指したいと考えています。夢のピッチにたち、名立たる著名人や世界のアスリートと競演する橋さんへの応援宜しくお願いいたします！

■ 橋 勇佑さん 今後の予定

- 5月20日(木) 「スペシャルオリンピックス・ユニティカップ」開催 記者発表会
- 6月29日(火) 南アフリカに向けて出発
- 7月2日(木) スペシャルオリンピックス南アフリカのアスリートと交流会 予定
チーム練習 予定
- 7月3日(金) 「スペシャルオリンピックス・ユニティカップ」参加
- 7月6日(火) 帰国 予定